

広島県地震被害想定調査業務に係る公募型プロポーザル選定委員会 議事要旨

項 目	内 容
1	日 時 令和6年3月25日 13時30分から15時10分まで
2	場 所 広島県危機管理監内（広島県庁北館4階）
3	出席委員 危機管理監危機管理部長（委員長） 危機管理監危機管理課長 危機管理監みんなで減災推進課長 危機管理監消防保安課長 土木建築局技術企画課長
4	議 題 広島県地震被害想定調査業務公募型プロポーザル審査会
5	担当部署 危機管理監危機管理課
6	開催方法 ① 参集（提案者はWeb会議システムを用いて参加） 2 持ち回り
7	議事内容 1 審査方法 提案された企画提案をもとにプレゼンテーションを行い、選定委員会において審査の上、最も高い得点の提案者を最優秀提案者として選定した。 2 審査結果 (1) 提案者 A社：株式会社建設技術研究所中国支社 B社：広島県地震被害想定調査業務中電技術・応用地質共同体 (2) 審査対象者の評価値 審査対象者の評価値については、別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり。 (3) 最優秀提案者及び選定理由 ア 最優秀提案者 B社：広島県地震被害想定調査業務中電技術・応用地質共同体 イ 選定理由 各選定委員による採点結果の合計得点が最も高かったため。 3 質疑応答 (1) A社：株式会社建設技術研究所中国支社 委員 想定の対象とする地震について、広島県地震被害想定調査検討委員会の意見を踏まえて追加となる可能性があるが、対応は可能か。 A社 対応可能である。

	<p>(2) B社：広島県地震被害想定調査業務中電技術・応用地質共同体</p> <p>委員 独自提案である「評価手法や地震対策効果の影響評価」について、検討の対象が南海トラフ地震（陸域）のみとなっているが、他の地震について検討は行わないのか。</p> <p>B社 現状、広島県に最も大きな被害をもたらすことが想定されている南海トラフ地震については最低限実施し、他の地震についても、広島県地震被害想定調査検討委員会の意見等を踏まえて適宜追加したいと考えている。</p> <p>委員 想定の対象とする地震について、中央構造線断層帯による地震について触れられている趣旨は。</p> <p>B社 断層による地震について、主な想定の対象は広島県内に存在する断層による地震ではあるが、県外に存在する断層の広島県への影響も検討する必要があると考えており、平成25年10月に公表された広島県地震被害想定調査報告書において想定の対象となっていることから、本業務における想定の対象とすべきと考えている。</p>
--	---

※「7議事内容」については、委員の発言、質疑応答、会議で協議された内容、評価・選定理由などについて、具体的に記載すること。

※議事要旨を作成し公開する場合は、「7議事内容」について、提案者ごと、評価項目ごとの評価・選定理由などについて記載することとし、不開示情報は記載しないこと。

※公開にあたっては、不開示情報が記載されていないことを十分にチェックした上で行うこと。